

NEWS RELEASE

2025年12月22日

各 位

インパクト・キャピタル株式会社

インパクト・キャピタル1号ファンドによる初年度インパクト・レポート公開、 および、Impact Frontiers “Founding Adopter”への参加

インパクト・キャピタル株式会社（東京都渋谷区、代表取締役：黄（尾崎）春梅、高塚（宮部）清佳）が運営するインパクト・キャピタル1号投資事業有限責任組合（以下、「当ファンド」）は、初年度となる2025年9月期のインパクト・レポートを公開しました。

本レポートでは、インパクト・キャピタル1号ファンドの概要、7つのインパクト投資方針、目指すインパクトとその考え方、手法、インパクト面での伴走支援方針、ガバナンス、各投資先と共に推進する「インパクト測定・マネジメント」※1の内容、インパクトKPIとその実績、エコシステム構築への貢献、等を体系的に紹介しています。

インパクト投資を志す投資家の学び合いのイニシアティブとしてグローバルに展開するImpact Frontiersは、2024年4月に「インパクトパフォーマンス報告規範（プライベートマーケット投資家向け）」※2を公表しました。Impact Frontiersが、当該報告規範を導入し先進的な取り組みを推進するプレイヤーを束ねる「Founding Adopter（初期導入企業）」※3に、インパクト・キャピタルは参加しています。

本レポートにおいても、当該報告規範を参考にレポートを構成することで、グローバル・スタンダードに照らし内容の充実を図りました。



インパクト・キャピタル1号ファンドは、2024年5月に未上場会社へのインパクト投資※4を行うために組成したファンドです。「『人』のWell-Beingを追い求めるインパクト投資」をミッションに掲げ、「多様性が認められ、かつ、価値観に基づいて選択することのできる、彩り豊かな社会の創出」に向け、インパクト投資を通じて、経済的リターンと社会的リターンの両立を目指します。

私たちが目指す「Well-Beingの向上」の実現のためには、インパクトスタートアップ、機関投資家、アカデミア、官公庁、自治体、中間支援組織等々、幅広い関係者の皆さまとの連携・協働が不可欠です。今回のレポートを通じ、私たちのインパクト実現への考え方の一端をご紹介することで、今後の連携にひとつでも繋がれば嬉しく存じます。皆さまと共に彩り豊かな明日を創ってまいりたく、引き続きご指導いただければ幸いです。

インパクト・レポート2025へのリンクは[こちら](#)

（※1）インパクト測定・マネジメント：IMM（Impact Measurement & Management）と呼ばれ、ビジネス上の活動が人や地球に与えるポジティブとネガティブの両方の影響を特定し検討することを含み、その上で自身の目的と整合させつつネガティブな影響を低減し、ポジティブな影響を最大化する方法を見出し、実践する反復的なプロセスを指す

（※2）https://impactfrontiers.org/wp-content/uploads/2025/07/Japanese_Impact-Performance-Reporting-Norms.pdf

（※3）<https://impactreporting.org/learning-hub/founding-adopters/>

（※4）インパクト投資：財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的及び環境的インパクトを同時に生み出すことを意図する投資行動を指す

【Impact Frontiers の概要】

名称 : Impact Frontiers
設立時期 : 2015 年
所在地 : 米国マサチューセッツ州ボストン
事業内容: インパクト投資を志す投資家がともに学び、インパクト投資市場を協働で形成していくことを目指し、北米・欧州・アジアなどにおいて、インパクト投資及び IMM の実践支援や研修事業、投資家ネットワークの形成等を行うイニシアティブ。もともとは財務とインパクトを統合した「インパクト・フロンティア」を模索する 12 のインパクト投資家の協働事業としてスタート。後に 2,000 以上のインパクト投資機関や標準化団体が賛同するインパクト投資推進のためのグローバルネットワークである。Impact Management Project (IMP) と統合し、インパクト投資及び IMM に関する知見を提供してきた。2021 年の IMP の発展的解消(一部は Impact Management Platform としてリニューアル)にともない、現在は Impact Frontiers として、IMP によって開発されたリソースや知見をインパクト投資家へグローバルで幅広く提供している。

【当ファンドの概要】

名称 : インパクト・キャピタル 1 号投資事業有限責任組合
設立時期 : 2024 年 5 月
ファンド規模 : 70 億円
存続期間 : 10 年間
無限責任組合員 : インパクト・キャピタル 1 号有限責任事業組合
ジェネラルパートナー : 黄 春梅、高塚 清佳
投資対象: 「人」の Well-being を中心に捉え、「多様性」と「選択肢」の提供に資するキャリア、ケア、暮らし、街づくり、環境の分野にて社会的インパクトを創出する事業

インパクト・キャピタル株式会社

URL: <https://impactcapital.jp>

問い合わせ先: info@impactcapital.jp

以 上